

今日もたべた？本ごはん

めざせ目標冊数！

とうごうしょうがっこう とうしょかん へいせい ねんど がっこう
東郷小学校 図書館だより 平成29年度 4月号



にゅうがく・しんきゅう

入学・進級おめでとうございます



新しい1年が始まりました。今年度は、5校が1つの学校になったので、たくさんの新しいお友だち、新しい先生など、新しいことばかりだったと思います。まだ、学校に来るときドキドキ緊張しているかもしれませんね。

さて、先週全学級のオリエンテーションが終了し、図書への貸し出しが始まりました！図書室にはいろいろな種類の本がたくさんありますから、どんどん読んで、それぞれの学年の目標冊数 1・2年生120冊、3・4年生100冊、5・6年生80冊を、318名全員達成しましょう！



としよつ 図書室の3つの約束



- ① 図書室に入ったら忍者になって「しのびの術」をつかいます
—しずかに活動するために
- ② 本をとりだすときは、指でひっかけてとりだしません
—本を大切に扱うために
- ③ 本を返す場所がわからなくなったら、本の背ラベル(本の住所)をみます
—本をもとの場所に返すために

としよつ やくそく まも きも りよう
図書室での約束を守って、みんなで気持ちよく利用しましょう



本からのおねがい

○たくさん読みましょう。 ○だいにしましょう、みんなの本です。 ○しずかに読みましょう。

- ① きたない手でさわらないでね。読む前に手をあらってください。
- ② ほうりだしてはイヤ!!
- ③ ページをおらないで
- ④ ふせるのは、イヤだよ
- ⑤ 本にセロテープは使わないでください。こわれた本は、図書の先生へ本へのいたずら書きも気を付けましょう。
- ⑥ 指でひっかけて本をとりださないで、本のまなかあたりをとりだします。
- ⑦ 本は、ランドセルのふたにはさんでもちはこんではけません。

(どっちがいいかな?)

いじりは
しょうがっこうのいじりたちを
いじりだとももっている
いまはガラスの
まごのうちがわ
とじこめられ
いるけれど
いすれ
まごがあつたら
にぎやかに
さえずりながら
そらいちめんこ
とびたつのだんご

ねむるいじり
きのおたで
みずのみほ
みずのみほ
うたういじり
おくじり
いじり
おきなま
おきなま
おきなま
おきなま

えくに
かあり
江國香織

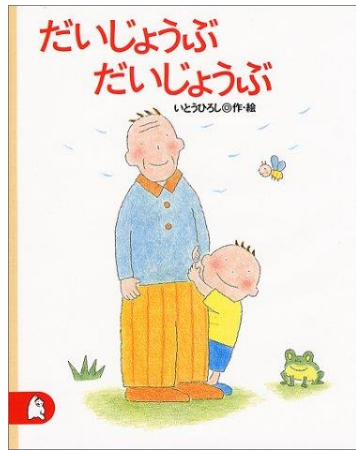
はじめまして。今年度から東郷小学校の学校司書になりました、松木節子です。東郷小学校で、はじめて会った児童のみなさんが、「先生、どこから来たの?」「先生、わたし本が大好きだよ」など、声をかけてくれて、とてもうれしかったです。みなさんと仲良くなって、本のお話をいっぱいしたいです。ぜひ、図書室にあそびにきてくださいね。そして、ごはんを食べるように「本」も毎日読んで、心を栄養満タンにして、元気に過ごしましょう。これから、どうぞよろしくおねがいいたします。





ほん おすすめの本

おじいちゃん、おばあちゃんに会いに行ってみよう！



『だいじょうぶ だいじょうぶ』

いとうひろし 作・絵 講談社

ぼくが今よりもずっと赤ちゃんに近く、ぼくとおじいちゃんは毎日のように散歩を楽しんでいました。ぼくが少し大きくなって、困ったことや怖いことに出会うたび、おじいちゃんは、おまじないのようにつぶやくのでした。「だいじょうぶ だいじょうぶ。」

新しい生活で不安なことも、たくさんあると思います。でもきっと「だいじょうぶ」と思えます！

3きつめ!

まちがうことは、こわくない！



『教室はまちがうところだ』

蒔田晋治・文 長谷川知子・絵 子どもの未来社

教室はまちがうところだ みんなどしどし手をあげてまちがった意見を言おうじゃないか まちがった答えを言おうじゃないかー。まちがうことなんか、こわくない！そんな教室を作ろうやあ。



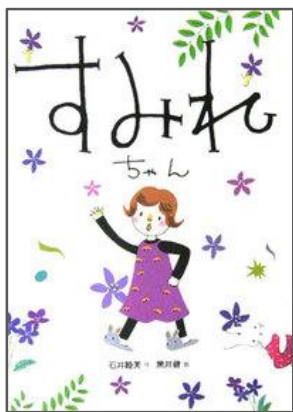
4きつめ!

4月2日は「国際子ども本の日」でした！



2きつめ!

ほのぼのした気持ちになりたいあなたに・・・!



『すみれちゃん』

石井睦美・作 黒井健・絵 偕成社

小さいけれどおしゃまで おしゃれな女の子、すみれちゃん。すみれちゃんは、自分の気持ちを歌にすることが得意です。そんなすみれちゃんに妹ができました。ママはあたしが赤んぼうみたいに、歩かなくて、しゃべらなかつたらどうなるのかな・・・？

『マッチ売りの少女』

アンデルセン・作 木村由利子・文 ポプラ社

雪のふりしきるおおみそかの町を、マッチ売りの女の子が、はだして歩いていました。それにしても、なんて冷たいのでしょうか！女の子は、こごえた足を温めようと、マッチを1本すりました。するとー。

この本には、約200年前のデンマークのアンデルセンの童話「マッチ売りの少女」「マメつぶの上ねた おひめさま」「ぶたかいの王子」「みにくいあひるの子」がおさめられています。

アンデルセンの有名なお話は、「親指姫」「人魚姫」「はだかの王様」などなど・・・みなさんが一度は読んだこと、聞いたことがあるお話だと思えます。4月2日はアンデルセンの誕生日にちなみ「国際子ども本の日」と、制定されています。ぜひアンデルセンのお話を読んでみましょう！